

# ◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	ボンセラWFC工法			
◇適用素地	打放しコンクリート、スレート、ガラス繊維補強セメント板、押出成型セメント板、プレキャストコンクリート			
◇使用材料	下塗	ボンセラプライマー	18.0 kg/缶	
	主材1	ボンセラW主材(A色)	23.0 kg/缶	
	主材2	ボンセラW主材(B色)	23.0 kg/缶	
	上塗	ボンセラフロントトップ	主剤	13.0 kg
ボンフロンシンナー		硬化剤	1.0 kg	

工程	使用材料	調合 主剤:硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 <sup>注1</sup> (kg / m <sup>2</sup> )	塗 回 数	塗装間隔(23℃)		yuzai	
						工程内	工程間		
素地調整	被塗装面に付着しているエフロ粉や未硬化セメント粉、油脂、汚れ等を完全に除去し、亀裂、不陸、巣穴などは左官工法により調整する。								
1	下塗 ボンセラプライマー 18 kg / 缶	—	清水 200	0.20 ~ 0.30	1	—	3h以上	刷毛 ローラー エアレス	
2	下吹き1 (A色) ボンセラW 主材A色 23 kg / 缶	—	清水 2 ~ 4	1.00 ~ 1.50	1	—	3h以上	タイルガン又は リンガン 口径5~6mm 圧5~6kg/m <sup>2</sup>	
3	下吹き2 (A色) ボンセラW 主材A色 23 kg / 缶	—	清水 2 ~ 4	3.00 ~ 3.50	1	—	追い吹き	タイルガン又は リンガン 口径6~10mm 圧5~6kg/m <sup>2</sup>	
4	上吹き1 (B色) ボンセラW 主材B色 23 kg / 缶	—	清水 2 ~ 4	0.50 ~ 1.50	1	—	追い吹き	タイルガン又は リンガン 口径6~10mm 圧3~5kg/m <sup>2</sup>	
5	上吹き2 (A色) ボンセラW 主材A色 23 kg / 缶	—	清水 2 ~ 4	0.50 ~ 1.50	1	—	20分以内	タイルガン又は リンガン 口径6~10mm 圧3~5kg/m <sup>2</sup>	
6	凸部 処理	デスクサンダー(#30~#40)で凸部を研磨する。(本工程は、意匠によって省くことができ る。)						—	—
7	上塗1 ボンセラフロントトップ 主剤 / 硬化 剤 = 13 / 1	13 : 1	ボンフロンシンナー 30 ~ 50	0.20 ~ 0.25	2	—	3h以上	エアレス	
合 計					8				

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛、ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80
タイルガン	50~70